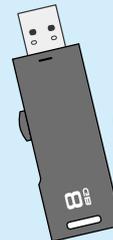


# Solar Link ZERO 設定確認・変更ガイド

ZERO の設定確認や変更に関する詳細な情報は、付属の USB メモリに格納されている PDF ファイル「設定変更手順書」をご確認ください。また、設定の確認・変更には Windows PC が必要です。

## 【事前準備】 いずれの項目もこちらの手順からご対応ください。

- A** Windows PC に ZERO 付属の USB メモリを挿入します。
- B** USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更前のバックアップをとります。
- C** USB メモリ内の conf (または conf.exe) をダブルクリックすると、設定ツールが開きます。  
※各ファイル名の表示は、お使いの Windows PC の「フォルダオプション」の設定に依存しています。



必ず付属の USB メモリをご使用ください

## #1. 画面の変更・追加

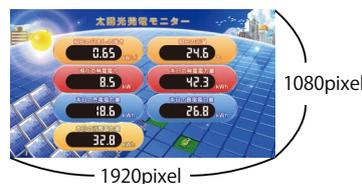
ディスプレイに表示させたい画像ファイルを用意します。

データ仕様：JPEG 形式・1920×1080 pixel

ファイル名：半角英数字に限る。拡張子 [ .jpg ] は小文字

※上記の内容を満たしていない場合はエラーメッセージが表示されます。

また、グラデーション画像では、仕様上 (RGB565) 色ムラが出る場合があります。



1 【事前準備】の **B** と **C** の手順の間に、表示させたい画像ファイルを USB メモリ内にコピーして準備します。

2 設定ツール画面が開くので、表示関係設定メニューのコンテンツ追加をクリックします。



3 コンテンツ追加画面が開きます。追加をクリックし、追加したい画像ファイルを指定すると、コンテンツ追加画面の一覧に追加されます。

※画像データは USB メモリ内の [setting]>[contents] フォルダに保存されます。

※追加できるコンテンツ画面の枚数は最大 30 枚です。

4 OK をクリックして画面を閉じます。



5 表示関係設定メニューの画面切替をクリックします。

6 自動画面切替設定が開きます。表示パターンの任意設定を選択します。

7 「表示」欄で表示させたい画面を選択し、それぞれの切替間隔を設定します。巡回させる画面数は画面枚数から変更することができます。



8 設定内容を確認し、OK をクリックして自動画面切替設定を閉じます。

※以下設定は、任意設定選択時に適用されます。  
※等間隔チェック時は、等間隔時間が適用されます。

9 設定ツール画面で設定内容を確認し、画面を閉じます。

10 「【変更後共通】ZERO 本体への設定反映」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。反映が完了したら、設定した通りにディスプレイに表示されるか確認してください。

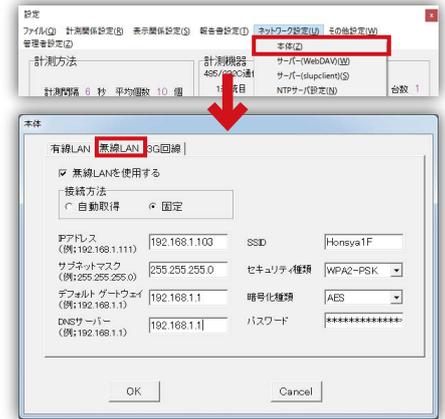
	表示	切替間隔(秒)
1	S1 計測値表示画面	10
2	S2 換算値表示画面	10
3	G1 本日電力量グラフ	10
4	S1 計測値表示画面	10
5	C1 contents_01.jpg	10
6	S1 計測値表示画面	10
7	C1 contents_02.jpg	10
8	S1 計測値表示画面	10
9	C1 photo_01.jpg	10

画面枚数: 9 枚

## #2. 無線 LAN の接続設定

無線 LAN 経由でも構内ネットワーク等に接続して WEB アプリケーションを閲覧できます（初期設定では有線 LAN のみ有効）。

- 1 ネットワーク設定メニューの本体をクリックして、本体画面を表示します。
- 2 無線 LAN タブで「無線 LAN を利用する」にチェックを入れ、接続方法を選択します。（自動取得／固定）
- 3 接続するネットワークの SSID、セキュリティ設定、暗号化種類、パスワードを入力します。  
※手順 2. で固定を選択した場合は IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーも入力します。
- 4 変更を保存する場合は OK をクリックして、設定ツール画面も閉じます。
- 5 「【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。  
反映が完了したら、ZERO 本体のタクトスイッチ（白いボタン）を 2 回押して「通信状況モニター」を表示し、無線 LAN の電波強度が「-45dBm」～「-71dBm」であることを確認します。



電波強度



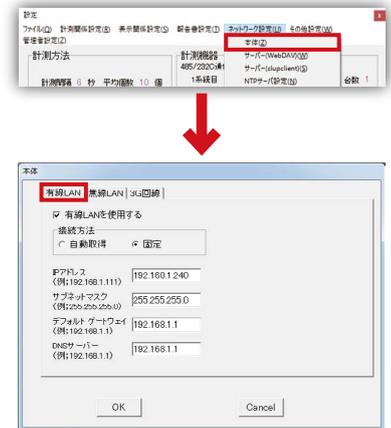
-68 dBm

※電波強度は -45dBm ~ -71dBm で安定して通信できます。  
（現地状況により、実際の通信状況は変動する場合があります）

## #3. Solar Link ZERO 本体の IP アドレス変更（有線 LAN）

Ethernet 接続のパワーコンディショナの場合は、パワーコンディショナのネットワーク設定との整合を確認しながら IP アドレスの設定を行う必要があります。無線 LAN 接続時の IP アドレス変更は「#2 無線 LAN での接続設定」を参照してください。

- 1 ネットワーク設定メニューの本体をクリックして、本体画面を表示します。
- 2 有線 LAN タブを選択した状態で、接続方法を選択します。（自動取得／固定）
- 3 手順 2. で固定を選択した場合、IP アドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・DNS サーバーを入力します。
- 4 変更を保存する場合は OK をクリックして、画面を閉じ、設定ツール画面も閉じます。
- 5 「【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。  
反映が完了したら、ZERO 本体のタクトスイッチ（白いボタン）を 2 回押して表示される「通信状況モニター」の有線 LAN の IP アドレス等が設定した値になっているか確認します。



有線 LAN	IP アドレス	192.168.1.240	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1	
接続方法	固定	サブネットマスク	255.255.255.0	DNS サーバ	192.168.1.1

## #4. 計測機器の確認 【ご注意】出荷時に設定済みです。変更する必要はありません。

- 1 計測関係設定メニューの計測機器をクリックして計測機器画面を表示し、登録内容と現地の仕様に相違がないことを確認します。

- 通信方式（RS-485 通信・TCP/IP 通信）
- 計測機器・台数

- 2 万が一、変更が必要になった場合は、下記のコールセンターまでご連絡ください。

株式会社ラプラス・システム コールセンター  
TEL : 075-634-8073

設定ツール画面（現在の主な設定が表示されています）



システム全体の構成を表示

### 【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映

※本操作は USB メモリ内の設定を変更した後、ZERO に変更内容を反映させるために行います。

- 1 USB メモリを Windows PC から安全に取り外し、ZERO 本体に挿入します。
- 2 ZERO 本体左側のタクトスイッチ（白いボタン）を 3 秒程度長押ししてから離し、ZERO 本体を再起動します（起動時に USB メモリ内の設定情報が読み込まれます）。
- 3 再起動後（ST1 LED（赤）が消灯、ST2 LED（緑）が点滅で再起動完了）、タクトスイッチを 1 回押して表示される画面を確認し全てのパワーコンディショナで計測できているか確認します。
- 4 ZERO 本体から USB メモリを取り外します（本体を停止する必要はありません）。
- 5 Windows PC に USB メモリを挿入し、USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更後のバックアップをとります。